

# 横浜市インフルエンザ流行情報 2号

横浜市健康福祉局健康安全課 / 横浜市衛生研究所

## 《トピックス》

横浜市内でインフルエンザが流行期に入りました。

### 【概況】

2014年第47週(11月17~23日)の定点<sup>※1</sup>あたりの患者報告数は、横浜市全体で **2.16** と、流行開始の目安となる 1.00 を上回りました。**例年より早い流行期入り**です。区別では**都筑区 7.33** で最も多く、次に**戸塚区 6.56**、**泉区 4.14** などと、**13区** で 1.00 を上回っています。学級閉鎖も第43週 1施設、第46週 1施設、第47週 5施設と増加しており、現在もさらに報告が続いています。第47週の迅速キットの結果では **A型 98.3%**、B型 1.2%、ABともに検出 0.4%(小数点第2位四捨五入)と、**ほとんどが A型**です。全国のウイルス検出状況<sup>※2</sup>ではほとんどが **AH3亜型(A香港型)**です。今後、インフルエンザの本格的な流行が予想されるため、**予防や早期受診などの対策<sup>※3</sup>**が重要です。

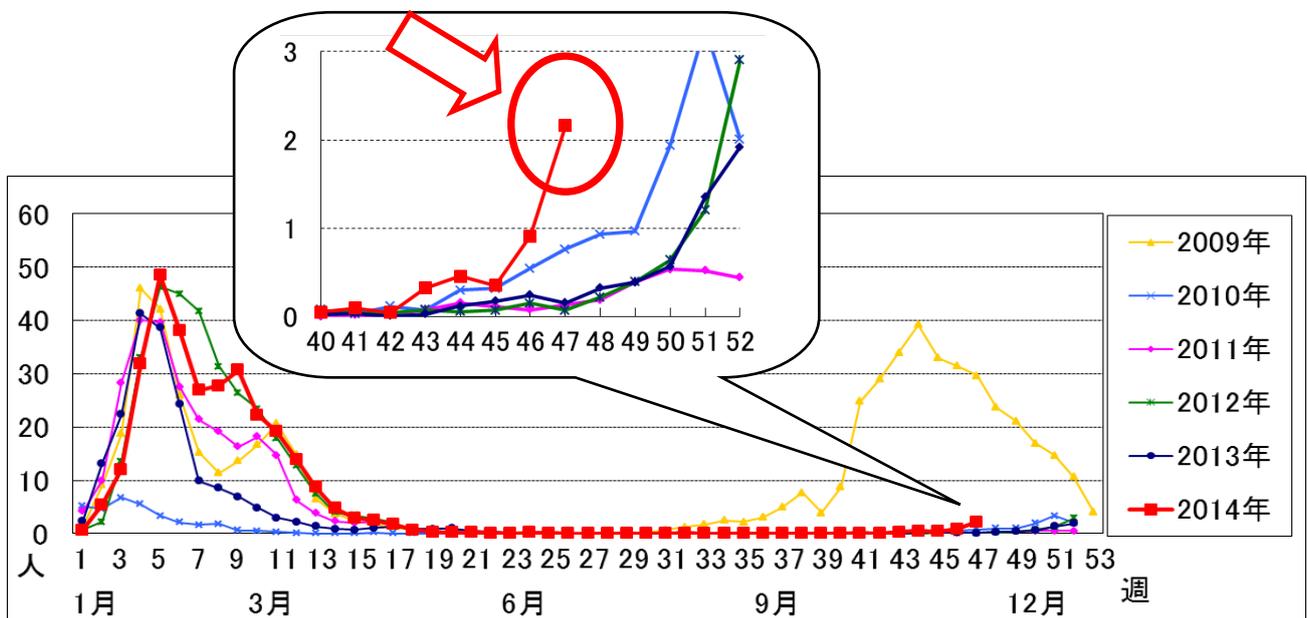
※1 定点・・定点とは、定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告していただいている医療機関(市内152か所)のことで、そこから報告された患者数の平均値が定点あたりの患者報告数です。

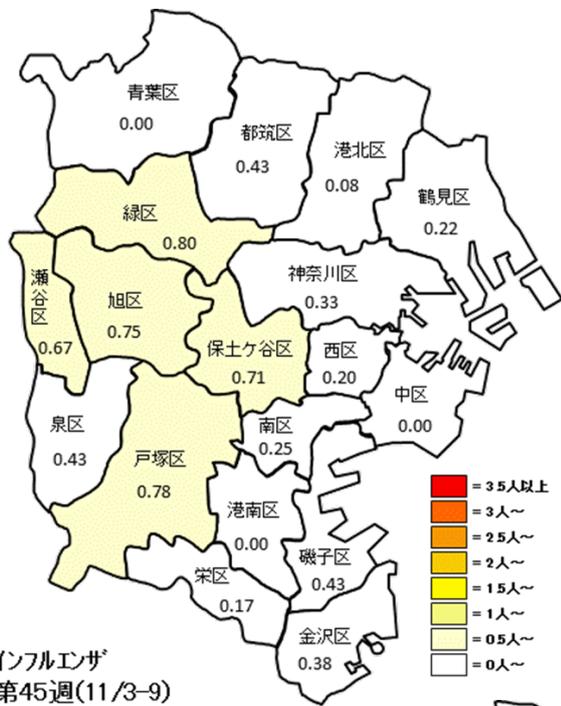
※2 [インフルエンザウイルス分離・検出速報\(国立感染症研究所\)](#)

※3 [インフルエンザ予防チラシ\(横浜市\)](#)

○市内流行状況:市全体の定点あたりの患者報告数は、前回の第46週 0.91<sup>※4</sup>から第47週 2.16と急激に増加しており、今後さらなる増加が予想されます。

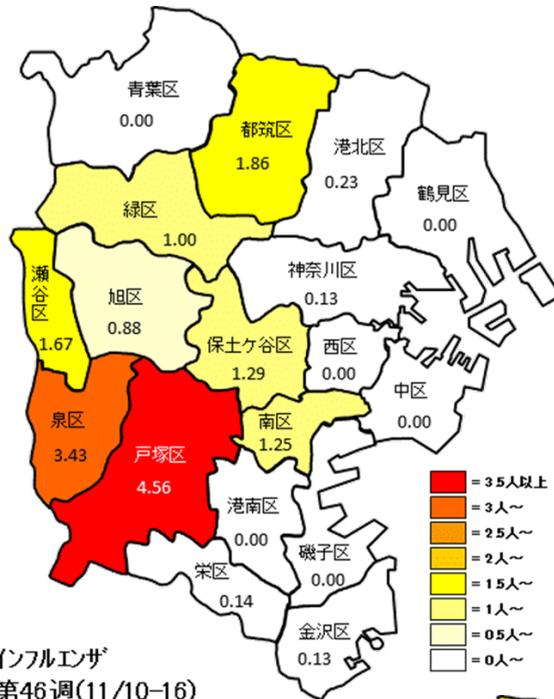
※4 第46週 0.91・・先週の流行情報では第46週 0.95と報告しましたが、その後医療機関から追加報告があり、数値が変動しました。



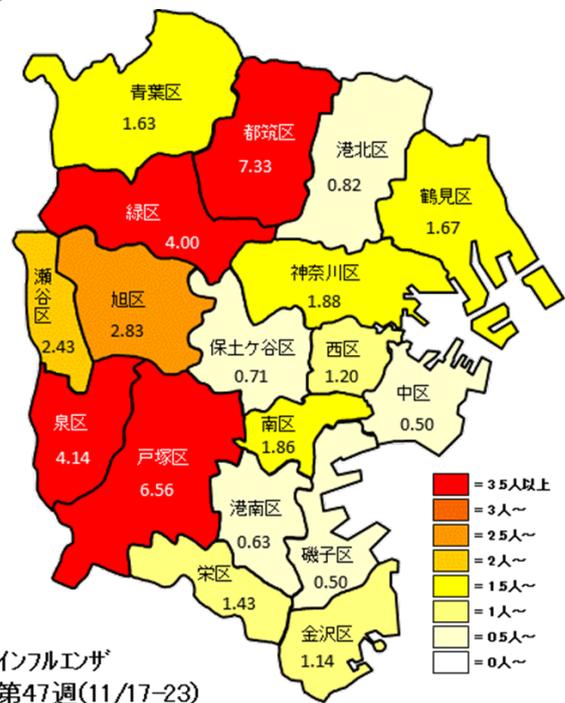


地図で表した直近3週間の  
区別流行状況  
(塗り分けの数字は  
定点あたり報告数)

インフルエンザ  
第45週(11/3-9)



インフルエンザ  
第46週(11/10-16)



インフルエンザ  
第47週(11/17-23)

【お問い合わせ先】  
横浜市健康福祉局健康安全課  
TEL 045(671)2467  
横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課  
TEL 045(370)9279